



あけましておめでとうございます!

この新聞も無事に1周年を迎えることができました。

コラルトの3つの「さま」は、「おたがいさま」「おかげさま」「おてんとさま」・・・今年も感謝の気持ちを忘れずに、日々を慈（いつく）しみながら、味わい深い人生を楽しんでいきましょう。

そんな令和7年・・・実は「七」は「切る」意味を持つ数字なんです。・・・漢字を見てもそのまま「七に刀」ですね？

先日、哲学作家のさとうみつろうさんが面白いお話をされていたのでここでご紹介。

みなさん、ある数字を「七」で切って（割って）みてください・・・

もちろん、割り切れる数字もありますが、さらに割ってみると・・・あらふしぎ!

$$1 \div 7 = 0.142857142857 \dots$$

$$2025 \div 7 = 289.2857142857 \dots$$

すべて「142857」の循環小数になりますよね？

これは、142857を7倍したときに999999 (142857×7=999999=1000000-1) になるということがすべての理由で、素数7がいろいろなふしぎを私たちに見せてくれるのです。

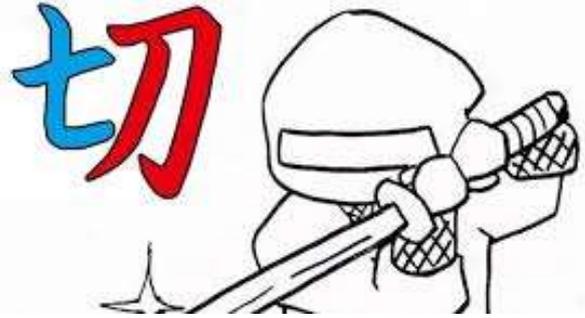
実は一桁（1から9の数字）の中で、この循環小数に出てこない数字が3つあります。

それは「3、6、9」・・・

あ、気づいちゃいましたか？

「ミロク（弥勒）」ってことなんですよ。

そんな「3 6 9」は、とってもすごい数字なのです。



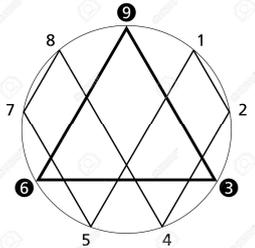
イーロン・マスクさんが尊敬する、偉大な発明家のニコラ・テスラさんはこの数字が持つ意味に早くから気が付いていて「テスラのマジックナンバー：369の法則」として「3 6 9という数字のすごさが分かってしまえば、あなたは宇宙の鍵を手にすることができる」とまで言っていました。

円の中に1から9まで並べると、3が右下、6が左下、9が頂点に来て、綺麗な三角形になります。

そして、それ以外の1 2 4 5 7 8は物質界の数字といわれています。

そんなふしぎな数字の世界・・・今回はちょっとヒントのお話になりましたけど、もっと突っ込んだお話を知りたければ、ネット検索してみてください。

新しい発見が待ってますよ♪



集英社オンラインで紹介されました!



ニュース / 2024.12.26

孤独に不安を覚えるのは単身者だけではない LGBTQ当事者が新宿二丁目から発信し続ける「のんびりとした認め合いの関係」

昨年末に集英社オンラインで、私たちの活動をフィーチャーして頂いたことはとても有難いことでした。

私たちの活動の基本は「認サポ（認知症サポーター養成講座）」を今後もコツコツと展開していくことですが、ここに至る経緯や今後の展開などを「知っていただくこと」で、より理解を深めて頂くことができたのではないかと思います。

これからもNPO法人コラルトとして、数々の試行錯誤を繰り返していきたいと思っていますので、ご興味があれば、今後ともお付き合いいただければと嬉しく思います。



今回は数字の話になりましたが、実は自分の数字（命数）はわかっています・・・それは「8」。

漢字的に「末広がり」とか言われていますけど・・・実は「8」って転んだ時にこそ真価を発揮!?

そう・・・「8」が転べば「∞」（無限大）ですもんね。

まあ、それは来年にとっておくとして・・・今年「7」で「切りまくって」いきますか!?

(たいこん)

★参加無料★「コラルトの認サポ」大好評開催中!
次回開催は2025年1月25日(土) 18:00~19:30です!

※お申込は右のコラルト公式LINEのQRコードから、お気軽にどうぞ!
公式WEBからもお申し込み可能。(本新聞のバックナンバーも是非ご覧ください!)

コラルトWEB



公式LINE

